



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3424S		
科目名	法医学		
担当教員	奥田 貴久		
対象学年	3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	火 5		
講義室	1502	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	専門・法学		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E〔学識・専門技能〕専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP4-I〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 E1 学識と専門技能（60%） I1 理解・分析と読解（30%） I2 量的分析（5%） I3 情報分析（5%）		
教員の実務経験	法医学解剖100件/年、臨床医としての20年以上の診療経験、メリーランド州での解剖実務経験、動物を用いた研究10年以上。国内外の法医学解剖はもちろんのこと、アルコール医学やDNAの基礎研究も行っています。臨床医としての病院勤務経験や専門医資格も有しますので、学生諸君が社会に出てから法学の専門家として必要となる医学的事柄をわかりやすく指導します。		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発の目標ステージと対応 3 進期期～ 4 発展期		
科目概要・キーワード	法医学は、法学の分野に医学の知識と原則を適用し、問題解決の一助となることで社会的使命と責任を果たすことを目的としています。特に死因究明は法医学の主要業務であり、死因を決定するために法医学解剖を通じたエビデンスの収集を行います。また、薬毒物やアルコール、生命倫理、医療安全、DNA鑑定なども法医学に関連した領域です。法に関連する医学的諸問題を解決するための基本的な事柄を学生諸君に医学的知識がないことを前提にわかりやすく解説します。 役立つ法医学的な知識の提供とその理解の促進を主要な目的とする。 授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード：解剖、検案、検視		
授業の趣旨	■ 副題 危機管理学部生のための法医学 ■ 授業の目的 法医学が医学に属し自然科学を基礎としていることを理解し、社会における様々な事件事故に法医学が果たしている役割を理解することを目的とする。		

	■授業のポイント 異状死の死因と死因の種類、死亡推定時刻、身元を明らかにする学問です。	
総合到達目標	GIO 法医学とは、医学的解明助言を必要とする法律上の案件、事項について、科学的で公正な医学的判断を下すことによって、個人の基本的人権の擁護、社会の安全、福祉の維持に寄与することを目的とする医学であり、具体的には予期せぬ死について取り扱っていることを理解する。危機管理を学ぶ上で必要な医学的知識、技能を習得する。 SBOs ①法医学とは何か、死因、死因の種類について説明できる。 ②死の判定、心臓死、脳死、臓器移植法について説明できる。 ③種々の内因死、外因死について成因や受傷機転を理解し、説明できる。 ④交通事故関連法規や交通事故の現状、交通外傷について説明できる。 ⑤わが国の死因究明について、実務面と法的側面から説明できる。 ⑥違法薬物に関連する法律、薬物依存について説明できる。 ⑦硫化水素、フグ毒、ヒ素など稀な毒物による死について説明できる。 ⑧代表的医療事故について説明できる。 ⑨飲酒がもたらす問題について、依存や健康被害の点から説明できる。	
成績評価方法	■以下の方法で総合的に評価します。 授業毎に確認テストを実施する。 筆記試験を実施する。 ■(適用ルーブリック-割合)E1 (2 5 %)、I1 (2 5 %)、I2 (2 5 %)、I3 (2 5 %) ■授業参加度(6 0 %)、筆記試験(4 0 %) 前回授業の確認テストの解説を行う。 筆記試験については最終講義で解説を行う。	
履修条件		
履修上の注意点		
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ 法医学概論 ②授業概要 法医学と関連領域、法医鑑定、死因、死因の種類など、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
	2	①授業テーマ 生命と死 ②授業概要 生命徴候、心臓死、脳死、臓器移植法などについて、医療倫理の側面と実務面から考察し、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
	3	①授業テーマ 死体現象 ②授業概要 早期、晩期、特殊死体現象について、これらが死後経過時間のみならず死因の推定にも役立つことを、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。

	④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
4	①授業テーマ 創傷・頭部外傷 ②授業概要 創傷の種類と鑑別、硬膜下血腫・脳ヘルニアなどを、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
5	①授業テーマ 交通死亡事故 ②授業概要 交通関連法規、交通事故の現状、交通外傷の法医鑑定事例について、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
6	①授業テーマ 日本の死因究明 ②授業概要 死体検案と異状死体について、異状死体の届け出義務について、死因究明等推進基本法についてなど、わが国の死因究明について教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
7	①授業テーマ 窒息・溺水 ②授業概要 縊頸・絞頸・扼頸の違い、水中死体と溺死について、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
8	①授業テーマ 異常環境による死 ②授業概要 焼死・CO中毒・広範囲熱傷・凍死などの成因や鑑定事例について、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
9	①授業テーマ 飲酒と社会問題 ②授業概要 酒類はアルコールを主成分とする嗜好品であるとともに、依存症を引き起こす薬物でも

	ある。アルコール依存症は飲酒運転・家庭内暴力などの社会問題及び肝疾患・突然死などの健康被害をもたらす。飲酒と社会問題について、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
10	①授業テーマ 法中毒学Ⅰ ②授業概要 覚せい剤、大麻などの違法薬物、向精神薬・眠剤などの処方薬の大量摂取に関連する事故・中毒・自殺の鑑定事例について、教員の実務を踏まえて講義します。。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
11	①授業テーマ 法中毒学Ⅱ ②授業概要 硫化水素・青酸・ヒ素・フグ毒など稀な毒物による事件・事故、沖縄トリカブト事件について、教員の実務を踏まえて講義します。。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
12	①授業テーマ 法医学とインテリジェンス ②授業概要 日本大学医学部社会医学系法医学分野法医学客員研究員の山田敏弘氏をゲストスピーカーに迎え、法医学に必要なインテリジェンスについて、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
13	①授業テーマ 医療安全のしくみ ②授業概要 代表的医療事故を振り返り、医療事故を防止するための医療安全の仕組みについて考察する。法的問題にも触れる。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
14	①授業テーマ アメリカの法医学 ②授業概要 銃・麻薬など、アメリカ社会の問題の解説。日本とアメリカとの死因究明制度の違いについて、教員の実務を踏まえて講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分)

	確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。 15 ①授業テーマ 知識の総括 ②授業概要 これまでの講義に対する質問、筆記試験の解説などを講義します。 ③予習(120分) アップロードされたプリントに目を通し、不明な点などを確認しておく。Webなどで検索してみる。 ④復習(120分) 確認テストに回答する。講義でも不明だった点、疑問に残る点を整理し、Webなどで調べてみる。
関連科目	刑事司法手続Ⅰ（RMGT3421）、刑事司法手続Ⅱ（RMGT3422S）
教科書	
参考書・参考URL	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先： ■オフィスアワー：
研究比率	■危機管理領域との対応 災害マネジメント〇%；パブリックセキュリティ〇%；グローバルセキュリティ〇%；情報セキュリティ〇% ■危機管理と法学とのバランス 危機管理学〇%；法学〇%

